２．事業の概要

令和６年度も令和５年度に引き続き１８歳人口の更なる激減とコロナ禍以後の社会不安が加速され、入学者の減少は免れず一層厳しい学園運営が求められた。しかし本学園の教育目標である「社会に求められる人材育成と資格取得」を目指し、平常授業に加え、国内外の教授陣、企業からの特別講師や卒業生による授業が行われた。昨年に続きフランスの姉妹校シャトー・デ・クードレィ校の教授陣によるフランス料理や製菓の特別授業、卒業生や一般市民のための講習会も行われた。

台湾國立高雄餐旅大學との台湾食材の商品開発も２年目を迎え、台湾産の高級魚タマカイの食品開発を短大、専門学校の学生や教員が参加しコンクール、試食会を行った。

短大のリカレント教育では、食物栄養科卒業生対象に「管理栄養士国家試験対策講座」が例年同様行われ、今年度は道内短大では一番多い１３名が合格した。保育科卒業生対象には本学卒業生のヨガインストラクターによる「幸福感を高めて素敵な保育者に」というテーマでリズミカルなヨガの講習が行われた。

１０月には短大、専門学校合同の体育大会が初めて「つどーむ」で行われ、活気のある体育活動が展開された。専門学校では例年恒例の町内会との花壇作りボランティア活動や清掃活動が行われ、地域の方々との交流を深めた。

短大附属認定こども園では日常の生活が維持出来るように努め、誕生会、運動会や発表会、学生と園児が遊ぶ「お姉さんと遊ぼう」も例年通り行われた。

大通り保育園については、専門学校教員や学生の補助でミニクッキングでのおやつ作りを行った。また保育士の資質向上のため外部研修会へ参加した。

（１）学校法人の事業

１．南部ユンクィアンしず子　著「光塩の夜明け」発刊
　光塩学園７５周年を記念して現理事長の祖父南部正氏の生涯と学園の歴史を重ねた書籍を発刊。

２．国際交流事業
　①フランスの姉妹校シャトー・デ・クードレィ校との交流事業（10/21～26）
　②台湾國立高雄餐旅大學の依頼を受け、台湾産ハタ「タマカイ」の普及を目的とした試食会、商品コンクール、賞味会を開催
　　タマカイ試食会（7/25）
　　商品コンクール（9/26）
　　商品コンクール賞味会（10/19）

３．地域社会への貢献事業
　光塩大通り保育園（定員 60 名）が開園３年目を迎え、園児数も４７名から５６名に増え、関係機関と連携を取りながら保護者からも信頼され、地域にも愛される保育施設を目指しました。

４．同窓会総会を札幌東急 REI ホテルにて開催（10/4）

（２）短期大学の事業

１．教職員研修

ＦＤ・ＳＤ合同研修会（11/28）

『財務関係』

講師　学校法人光塩学園　事務長　福富　徳男

『入学者数関係』

講師　光塩学園女子短期大学　事務長　鍛治田　憲司

２．卒業生対象リカレント教育事業

①食物栄養科『管理栄養士国家試験対策講座』

２０２４年９月２８日～２０２５年１月１８日までの期間で９日間

（1 日の講義　90 分×2 コマ）

別途、オリエンテーション(オンデマンド)１回、中間及び直前テスト(郵送)を実施

講　　師：本学専任教員及び非常勤講師

実施形態：対面、オンライン、オンデマンドのハイブリッド方式

受講者数：１３名

②保育科

「ジョイリズムでリフレッシュ！～幸福感を高めて素敵な保育者に～」(2/8)

実施形態：対面

講　　師：認定笑いヨガ講師・ジョイリズムティーチャー　松川　敦子

受講者数：２０名

３．オンライン授業　（2024 年 4 月 1 日～2025 年 2 月下旬）

学内教員及び非常勤講師が担当教科のＺＯＯＭによるオンライン授業実施

両学科で学年毎に週１回オンライン授業を実施

４．フランス料理・製菓特別授業（10/25）

講　　師：姉妹校　シャトー・デ・クードレィ校

オグザビエ・ドゥオーブ先生、アラン・バシェール先生

５．短大行事

①ミニコンサート（4/29）

『ピアノミニコンサート』

出演：光塩学園女子短期大学非常勤講師　鎌倉　亮太

②合同運動会（10/16）

短期大学と専門学校との合同運動会を実施

実施場所：コミュニティドーム「つどーむ」（札幌市東区栄町）

（３）短期大学附属認定こども園の事業

１．短期大学附属認定こども園として、食物栄養科・保育科との連携・交流を推進
　ア．保育科プロジェクト『お姉さんと遊ぼう』の交流（2 回）
　イ．保育科1年生体験学習の受け入れ
　ウ．毎日の給食と『お料理会』(2/4～13)の開催
２．健康教育推進のために『運動遊び』を継続実施（16 回）
３．英語の先生のパフォーマンスを通して『英語と遊ぼう』を実施（10 回）
４．『元気くん』(腹話術　年 3 回)を通しての心の教育・交流を推進
５．子育て支援事業として、未就園活動『さくらんぼクラブ』を実施（10 回）
６．保護者の社会進出や生活の多様化に伴い『預かり保育』を毎日実施
７．保育教諭としての資質向上のため、外部主催教員研修会、幼児教育センターによる「訪問研修」への参加
８．園外活動として施設見学及び地域公園での学び
９．小学校との交流として、真駒内公園小での運動会実施や行事・学習への参加（2 回）
１０．みなみの杜高等支援学校との交流で、クリーアップコースの『窓ふき』の実習（1回）
　サポートコースの保育参加の実習（2 回）の受け入れ

（４） 調理製菓専門学校の事業

１．大通西１４丁目町内会との街路樹下花壇づくりボランティア活動（5/22）
２．地域住民と「手打ちそば講習会」を実施　(8/6)
３．姉妹校シャトー・デ・クードレィ校教授による「フランス料理・製菓特別授業」(10/22～10/24)
４．大通西 14 丁目町内会との清掃ボランティア活動(11/12)
５．有名シェフによるフランス料理特別授業の実施(11/12～11/13)
　講師:下國 伸 氏(元レストラン･コートドール シェフ)
６．北海道札幌視覚支援学校の生徒と「地域交流ふれあいパン授業」を実施(11/14)
７．北海道漁業組合連合会による海産物講話の実施　(5/17、7/24、10/4)

（５）大通り保育園の事業

１．食育活動の一環として専門学校と連携をしたミニクッキング（おやつ）を実施（10 回）
２．英語の先生のパフォーマンスを通して、「英語で遊ぼう」を実施（12 回）
３．地域の子育て支援事業として「一時預かり」の実施及び「子育て相談」を設置
４．保育士としての資質向上のため、園内でのリズム遊び研修の実施及び、外部研修会への参加
５．専門職（マネジメント・保育者支援・アレルギー）資質向上のためスキルアップ研修に参加
６．園外活動として社会見学及び地域公園での学び
７．園の保育方針及び園児の育ちの共通理解として、保育参観及び保護者会の開催（7/11 乳児　7/12 幼児　１/23 乳児　1/24 幼児））
８．地域交流の一環として「職業体験」及び「保育実習」の受け入れ